

Skeed(スキード)、徳島県美波町でのIoT 技術による地域課題解決支援を本格化 ～サテライトオフィスを拠点に始動～

ネットワークソリューションを開発・販売する株式会社Sk e e d（スキード）（本社：東京都目黒区、代表取締役 CEO：明石 昌也、以下Sk e e d）は、12月1日付で徳島県海部郡美波町（町長：影治 信良、以下美波町）にサテライトオフィスを開設し、地域社会を取り巻く課題に向け、独自の自律分散ネットワーク技術による IoT ソリューション事業を本格化することを発表しました。

【概要】

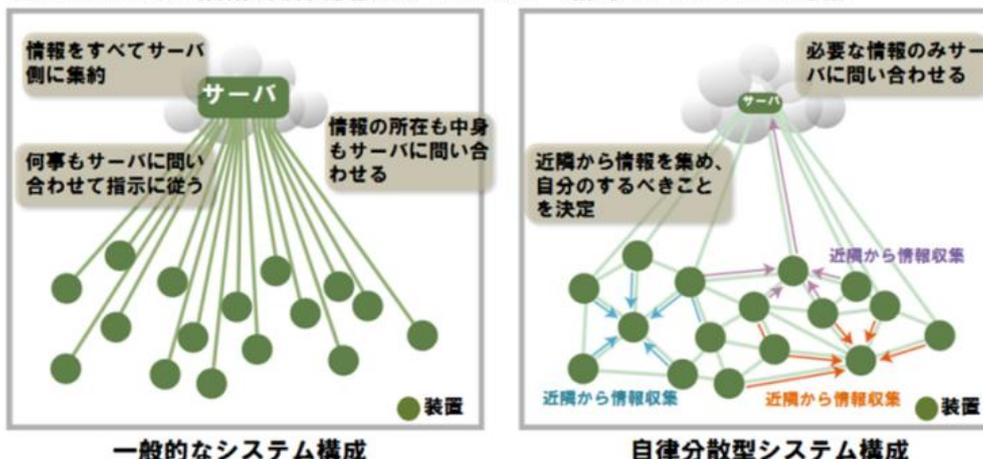
既報（本年4月21日発表）の通り、当社は美波町へのサテライトオフィス開設を進めておりましたが、このたび同地域での人材雇用確保ならびに拠点整備を完了し本格的に活動を開始します。手始めに当地域における喫緊の課題である南海トラフ地震に備えた防災・減災対策へのIoTソリューションの適用を推進します。また、高齢者や子供の見守りをはじめ地域の日々の課題に即したソリューションとして提供することで、災害発生時に「すぐに」、「そのまま」、「無理なく」切り替えられる“使いやすさ”を目指してまいります。同地域社会の生活に溶け込む中から課題を見出し、そのソリューション開発に向けた実証実験を通じてレファレンスモデルを創出し、類似した課題を抱える他地域への展開を図ってまいります。

《Sk e e dのIoT技術の特長》

Sk e e dのIoT技術は独自の自律分散システムにより、従来のように全データを中央のクラウドなどに集約・処理することなく、末端の装置をそれぞれ自律的に連携・機能させることが可能なネットワーク機能を有しており、情報の地産地消を促します。そのため、以下の優位性が期待できます。

- 1) コスト負担を大幅抑制（通信料金はほぼ¥0/センサー、中継機器も廉価）
- 2) 設置運用も楽々（キャリア契約、設定不要/端末は使い捨てOK）

■SkeedのIoT技術(自律分散型システム)と一般的なシステムとの比較



《関連情報》

徳島県ホームページ：

<http://www.pref.tokushima.jp/docs/2016091200098/>

徳島サテライトオフィスプロモーションサイト：

<http://www.tokushima-workingstyles.com/home.html>

■ 株式会社 S k e e d (スキード) について：<http://www.skeed.co.jp/>

S k e e d は独自の高速データ転送技術と P2P アーキテクチャをベースとした自律分散コンピューティング技術により、高効率でセキュアな純国産のネットワーク・ソリューションを開発・販売しています。更なる広がりを見せるクラウドコンピューティングやビッグデータ、IoT 時代において必須となる真のコアバリューを提供しています。



S k e e d は、2013年に Red Herring Global Top100 Company に選出されています。

<http://www.redherring.com/events/red-herring-global/rhg2013winners/>

＜本件に関するお問い合わせ先＞

株式会社 S k e e d (スキード) 広報担当：松岡
TEL：03-5487-1032 E-mail：pr@skeed.co.jp

※ 本リリースに掲載されている製品名、会社名などの固有名詞は各社の商標または登録商標です。